

令和3年第2回浅口市教育委員会議事録

1. 招集日時 令和3年2月19日(金)

2. 場 所 浅口市中央公民館第3会議室

3. 開 会 午後1時30分

4. 閉 会 午後3時25分

5. 出席者 中野留美 佐藤賢次 藤澤弘幸 高戸崇 吉田英子

6. 説明のために出席した者の氏名

教育次長	小山朋子	教育総務課長	藤澤智広
学校教育課長	小野力矢	こども未来課長	笠原清美
文化振興課長	安原直子	生涯学習課長	瀬良昌弘
金光分室長	中嶋利恵	寄島分室長	田中太志
学校給食センター所長	山本峯廣	学校教育課	沼田真依
教育総務課	山崎友紀	(事務局)	

7. 傍聴人 なし

8. 議 事

日程1 議事録署名委員について

浅口市教育委員会議事規則第29条により佐藤委員を指名。

(了承)

日程2 会期について

本日2月19日の1日会期。

(承認)

本会議通知後に浅口市スポーツ推進計画の答申について議案提出があったため、追加議案とすることを諮る。

(承認)

日程 3 議案第 3 号 準要保護の認定について

※非公開

(学校教育課長)

新規申請分及び継続申請分について資料により説明。

(教育長)

85 件認定、1 件不認定、1 件保留とする。

(承認)

日程 4 議案第 4 号 浅口市地域学校協働活動推進員設置要綱の制定について

(生涯学習課長)

資料により説明。

まず地域学校協働活動推進員の立ち位置について説明させていただく。地域全体で子どもたちの学びや成長を支える目的で地域学校協働活動を行っているが、推進員はその地域と学校との連絡・情報の共有や活動の企画・調整など、学校と地域をつなぐ役割を担う方になる。例えば学校からこんなボランティアの方に来てほしいという話があれば、地域のボランティアの方へ声掛けをすることを行ったりする。現在でも地域コーディネーターという役割の方がいるが、地域学校協働活動と学校運営協議会との連携や連絡調整をより円滑に行う必要性が増しており、役割を明確にするために地域学校協働活動推進員として委嘱を行いたいと考えており、必要な事項を要綱に定めるものである。要綱には、推進員の役割、定数、委嘱、任期、推進員の協議会、必要経費等を定めている。来年度委嘱に向けて準備を進めていく。

(教育委員)

今までもコーディネーターがいると思うが、推進員はどこが違ってくるのか。

(生涯学習課長)

今までは学校支援という目的であったが、平成 29 年社会教育法改正により推進員が法的に位置づけられ、より学校と協働して地域で子どもたちを育てようという方針に変わった。

(教育委員)

推進員は報酬はないが、必要経費は出るということでよいか。

(生涯学習課長)

報酬を定めることはできたが、同じような活動をされている方でも推進員には出て、そのほかの方には出ないという状況になってしまうため、今回は報酬とせず、活動等に伴う消耗品費等の購入費用を支払うこととした。

(教育委員)

学校運営協議会委員には報酬があるが、推進員へは報酬がないということか。

(教育長)

そうなる。ただし、同じ方が推進員と兼ねて学校運営協議会もする場合は、当然のことながら学校運営協議会委員の報酬は出る。

(生涯学習課長)

今後推進員へも報酬が必要ということになれば、検討していきたいと思っている。

(承認)

日程 5 議案第 5 号 浅口市立図書館運営協議会委員の委嘱について

(生涯学習課長)

資料により説明。

社会教育関係者の異動に伴い、後任者を委嘱する。任期は前任者の残任期間で、平成 31 年 2 月 26 日から令和 3 年 2 月 25 日までとする。

(承認)

日程 6 議案第 6 号 浅口市スポーツ推進計画の答申について

(生涯学習課長)

資料により説明。

本日午前中、浅口市スポーツ推進計画の答申をいただいた。基本理念「スポーツで創ろうみんなの笑顔☆キラリと光る元気なあさくち」のもと、「生涯スポーツの推進」「競技スポーツの推進」「スポーツ施設の整備・充実及び活用」の施策に取り組み、一年ごとに進捗状況を確認する。

計画についてはパブリックコメントを実施し、市 HP や窓口での閲覧に供し広く意見を求めた。

(教育委員)

諮問にかける際、浅口市特有の計画を盛り込んでいただきたいとお願いしたが、その部分はあるか。

(生涯学習課長)

前回の計画からの変更点ではあるが、新たに障がい者スポーツに関する講演会や体験会の実施について計画に盛り込んだ。また「NPO 法人あさくちスポーツクラブ遊ぶところ」への支援などが特有だと思う。

今後のスケジュールとしては、ご承認後、令和3年4月1日から市HPに掲載し、周知していく。議会へも報告を行う。

(教育委員)

10年間の計画だが、途中で計画を見直すことはあるか。

(生涯学習課長)

基本方針は変わらないと考えるが、時代によってスポーツの内容は変わる可能性があるため、場合によっては見直しを行うことも考えられる。

(教育委員)

アンケートを実施された時期が、ちょうどコロナ禍によりスポーツの機会が減った時期のアンケート結果だと思う。ほかの時期であれば違う数値だった可能性もある。また適切な時期に見直してもらえるとよいと思う。

(承認)

日程7 諸般の報告について

(教育次長)

押印見直しについて。

押印の見直しについて市として検討しているところであるが、基本的に条例・規則に根拠がないものは廃止、認め印も廃止する方針で取り組んでいくことになったことを報告する。押印廃止の代替手段としては、オンライン申請やWeb申請、IDやパスワードによる本人確認、免許証やマイナンバーカードによる本人確認等の手段を考えている。現在の計画では令和3年10月頃からスタートできるように準備をしていく。

(学校教育課長)

浅口市小・中学校一貫教育基本計画のスケジュールについて。

浅口市小・中学校一貫教育基本計画については以前お示ししたとおりだが、今後のスケジュールについては国や県の動向に伴い変更されていくことが想定されるため、より実効性のあるスケジュールとするため、基本方針とは別の添付資料として位置づけを変更させていただいたことを報告する。

浅口市小・中一貫教育の取組の周知について。

コロナ禍の中、今年度小中一貫教育について説明していくことが難しかったが、市HP等でキラリと光る未来プロジェクトの取組を周知させていただいている。また「創る未来の学校」という一貫教育のパンフレットについても市HPで閲覧できるように掲載した。また関係団体の会に担当者が出向き取組について説明を行っているところである。民生委員・児童委員の会にも出席させていただきパンフレットを用いながら説明を行った。また、コロナ禍において教職員向けの全員研修が開催できなかったため、学校教育課職員が個別に学校を回り、来年度進めていくうえでもう一度この取組について説明をしているところである。さらに、一貫教育についての一般市民への広報については、笠岡放送に協力いただき5分程度の番組を作成した。3月から継続的に放送を開始する。令和3年度においてもさらに一貫教育が進むように、GIGAスクール構想の推進、教科担任制の推進等の周知とともに進めていきたいと考えている。

また浅口市小中一貫教育推進委員会要項をお配りしているが、「キラリ」をキーワードに取組をすすめる、この内容については市HPで公表していることをお知らせする。あさくち未来学、キラ理科、外国語教育における一貫教育に向けての取組研究発表、教科担任制の研究発表、各地区の一貫教育の取組資料を添付しているのでご確認いただきたい。

(教育委員)

基本計画の中で、一貫教育については各学校や地域の実態に応じてあり方を検討していくとあり、さらに浅口市における目指すべき一貫教育の姿として施設一体型一貫校も案として示されている。ただ、スケジュールの中で施設一体型に向けての計画が示されていないが、まだ示すことができない段階であることということか。

(学校教育課長)

まだお示しできる段階ではない。

(教育委員)

一貫教育を進めるためには、地域の理解、地域の盛り上がり
が必然となってくると思うが、ある程度見通しを持ったスケ
ジュールが無ければ進めていくことは難しいと思う。そう
いった議論については、教育委員会議の中で議論したらよい
か、推進委員会の中がよいか。

(教育長)

いずれかの会で、議論の場を設けないといけないと思う。

(教育次長)

場合によっては、総合教育会議の場などもよいと思う。

(教育長)

一番大事なのは、まず一貫教育の効果といったものを理解し
ていただくこと。その次に、一貫教育で効果を出すためには
施設一体型もあるが分離型でも可能であるという議論がなさ
れていくとよいと思う。今はまず効果を周知し実感を持つ状
態を作っていくことが大きなところだと思う。

(教育委員)

つい先日、学校運営協議会の際に一貫教育の説明があり、疑
問に思っていた点が解消されたとメンバーの方が言っていた。
そういった機会がもっと増えるといいと思う。特に一貫教育
の当事者となる子どもの保護者への周知を、もっと丁寧に
行ってほしい。一番戸惑うのは保護者だと思うので。

(教育委員)

今度一貫教育の中の「キラ理科」の授業があれば、見に行っ
てみたいと思っている。これは小学校の先生が中学校へ行っ
ているのか。

(教育長)

行っていない。これは中学校の理科の先生が、小学校3校を
回って理科を教えるというもの。英語と理科の教科担任制を
進めている。またご案内する。

浅口市立公立幼稚園・こども園・保育園・小学校・中学校入
学式・卒業式について。

次のとおり出席者一覧(案)をお示しするので、出席者につ

いて調整させていただきたい。

(こども未来課長)

浅口公立幼稚園・こども園教育研究会 研究紀要について。
浅口公立幼稚園・こども園教育研究会は、2年に一度研究発表を行っている。里庄西幼稚園が研究園で今年度発表会を行うはずであったが、コロナ禍であるため紙面発表に変更し、このような形で報告させていただくということであった。また令和3・4年度については、コロナ禍という状況もあり指定園を設けての研究は見送るが、共通の研究テーマを設け、各園で研究を行い、発表方法については公開保育ができるようであれば公開保育により発表していきたいと報告を受けた。

(生涯学習課長)

こども祭りについて。

こども祭りについては毎年3月に実施していたが、昨年度はコロナの影響で中止とさせていただいていた。今年度は令和3年3月21日(日)に中央公民館で実施する予定である。ただし、実施内容については例年どおりではなく、できる内容を検討している。

(教育委員)

コーラスがこども祭りで実施されると聞いたが、現在コーラスでの公民館利用はできるのか。

(生涯学習課長)

年末に全国的な新型コロナウイルス感染者の増加を受け、いったんはコーラス等の利用を中止させていただいたが、現在感染者が減少傾向にあることから2月12日(金)から利用再開とさせていただいた。こども祭りのコーラスに関しては、感染対策を行った上で安全に実施できる場所を検討中である。

(教育長)

コーラスに限らず、いろいろな活動が再開されつつあるが、そのやり方に関しては感染症対策を講じた今までとは違うやり方としている。

3 公民館 Wi-Fi 整備について。

一般の方が利用できる3公民館Wi-Fi整備を進めている。 3

月中の利用開始を目指している。

日程8 その他について
(教育総務課長)

ICTに関する支援員について。

令和2年度第2回総合教育会議の中で、ICTに関する支援員について議論させていただいたが、令和3年度任用に向けGIGAスクールサポーターとして2名募集を行い応募があったことを報告する。

(教育次長)

また、ベネッセから派遣してもらっているICT支援員についても継続して実施できるように予算計上を行っている。それにGIGAスクールサポーターを加えた体制作りを考えている。

次回教育委員会議

令和3年3月10日(水) 9時00分から

令和3年3月10日

浅口市教育委員会

教育長 中野留美

委員 佐藤賢次

作成職員 山崎友紀